



きぬこかい新聞

発行
国土交通省
下館河川事務所
きぬこかい情報発信局
〒308-0841
茨城県筑西市二本成1753
Tel. 0296-25-2161
HPアドレス
<http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/>



「れき河原」再生に向けて！ 礫河原再生工事を実施

鬼怒川中上流域には、「礫（れき）河原」と呼ばれる小石の混ざった鬼怒川特有の河原があり、希少生物、植物では「カワラノギク」や「ミヤコグサ」、昆虫では「シルビアシジミ」や「カワラバタ」などが生息しています。

この「礫河原」が、外来植物の繁殖や土砂の堆積などの様々な環境の変化によって、希少生物と共に少なくなっています。

下館河川事務所では、「礫河原」再生に向けた環境整備工事を実施しており、平成26年度は、上平橋上流箇所にて再生工事を行いました。また、地域の力で、外来種である「シナダレスズメガヤ」の抜き取り作業や「カワラノギク」の種まきなどのボランティア活動が行われています。



写真右上: カワラノギク、右下: ミヤコグサ、
左上: シルビアシジミ、左下: カワラバタ



鬼怒川特有の河原
「礫（れき）河原」



シナダレスズメガヤ

河川協力団体に指定！ 「花と一万人の会」

下館河川事務所管内の「河川協力団体」が指定されました。

「水防法及び河川法の一部を改正する法律」が平成25年6月12日に改正され、この中で河川協力団体制度が創設されました。平成27年度では、下妻市内にある鬼怒川大形橋上流にて活動されている、「花と一万人の会」が下館河川事務所管内では初めて「河川協力団体」として指定を受けました。



「花と一万人の会」が活動している鬼怒川大形橋上流（H26.5.18 撮影）

「河川協力団体とは」

河川協力団体制度とは、自発的に河川の維持、河川環境の保全等に関する活動を行う民間団体等を支援するものであり、これらの団体を河川協力団体に指定し、河川管理者と連携して活動する団体として法律上位置づけることにより、自発的な活動を促進しようとするものです。

「クリーン大作戦統一実施日」 今年は7月11日（土）です！

流域市町とで構成している、「鬼怒川・小貝川ネットワーク会議」では、7月第二土曜日を「クリーン大作戦統一実施日」として毎年実施しています。

みんなで鬼怒川・小貝川の
環境美化に努めましょう！



利根川水系連合・水防演習 5月16日（土）、伊勢崎市で！

今年の演習は、群馬県伊勢崎市境島村地先の利根川（左岸177km）で行われます。対岸には世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の一つ「田島弥平旧宅」があります。



リアルタイム情報
（雨量・水位情報）



http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/shimodate_index001.html